

頭頸部動脈瘤に対する治療と予後に関する後方視的観察研究

1. 研究の対象

1998年1月1日から2025年12月31日の間で、当院にて頭頸部動脈瘤の診断を受けた全ての方を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

頭頸部動脈瘤の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することより、頭頸部動脈瘤に対する治療選択の適切性や効果、予後について評価し、より良い治療法を確率することを目的としています。研究のために検査を追加する等の患者さんの負担となるようなことは行いません。

研究期間は実施承認日から2026年3月31日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

下記の如く、診療目的で採取された既存情報を使用します。

1 基本情報

- a) 登録日
- b) 担当医氏名
- c) 年齢、性別
- d) 既往症

2 採血データ

3 検尿データ

4 血圧

5 生理学的検査データ

- ・ 頸動脈エコー、心エコー 等

6 放射線学的データ

- ・ 頭頸部 MRI
- ・ 造影 3D-CT 画像
- ・ 脳血管撮影検査画像
- ・ SPECT 画像 等

7 転帰：血管イベント発生の有無

- ・ 臨床症状の変化
- ・ 画像上の変化（頸動脈エコー、頭頸部 MRI、CT、脳血管撮影 等）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科

〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65

052-741-2111

研究責任者：名古屋大学医学系研究科 脳神経外科学・准教授・泉孝嗣